

香道

6/17・6/24

総合科目「香道」は、市民講師の先生2名による半期授業です。

香木を焚き、香りを楽しみます。授業では主に「聞香」「組香」をします。

香り当てゲーム「組香」では、香元と執筆という二つの役割が必要です。6/3に執筆の練習をしたので、講師の先生の指示を仰ぎながら香元・執筆両方を生徒が行っています。

2週にわたり、源氏物語と関係深い「源氏香」「空蟬香」を実施しました。「源氏香」は5種の香りを聞き、香りの組み合わせを当てます。答えは全部で52通りと多いため、生徒たちもいつも以上に答えを出すのに悩んでいました。講師の先生方から源氏物語の内容や、当時の文化の講義をいただき組香を実施したことで、より組香を楽しむことができました。

